

## 1歳児 カリキュラム

(仮称) 市立旭・太田認定こども園

		I期(4~6月)	II期(7~9月)	III期(10~12月)	IV期(1~3月)
ねらい	・新しい環境に慣れる。 ・保育教諭等と一緒に遊ぶ中で好きな遊びを見つけて楽しむ。	・園の生活リズムに慣れる。 ・夏の遊びを友達と一緒に楽しむ。	・身の回りのことに興味をもち自分でしようとする。 ・しっかり歩き、全身を使った遊びを楽しむ。 ・秋の自然の中で友達と一緒に楽しく遊ぶ。	・生活の流れが分かり、見通しをもちながら行動する。 ・実体験したことや大好きな遊びを保育教諭や友達と繰り返し楽しむ。	
養護	・食事、排泄、着替えなどを自分でしようとするのを見守り、援助する。 ・自分の気持ちを安心して出せるように保育教諭等との信頼関係を築く。				
内容	I 健康 (健康な体をつくる力)	・全身を使った遊びを保育教諭等と一緒に楽しむ。 ・探索活動を楽しむ。 ・楽しい雰囲気の中で、よく噛んで食べる。 ・スプーンやフォークを使って食べようとする。 ・食前・食後のあいさつを保育教諭等と一緒にする。	・水遊びや外遊びを楽しむ。 ・食事に期待し、行動に見通しをもつ（手を洗う、椅子に座るなど）。 ・いろいろな味に親しみ保育教諭等や友達と一緒に楽しく食べる。	・固定遊具やボールなどの用具を使った運動遊びを楽しむ。 ・スプーン、フォークで食べる。	・散歩や戸外で探索活動を楽しむ。 ・しっかり歩き、体を使って遊ぶことを楽しむ。 ・こぼしながらも自分で食べようとする。
	II 人間関係 (人と関わる力)	・身近な保育教諭等に関わり、興味や親しみをもつ。	・保育教諭等や友達のすることを見て真似をしたり、一緒にしようとする。	・保育教諭等との関わりを楽しみながら友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。	・困ったときは保育教諭等に助けを求めようとする。 ・友達と同じこととして共感し合うなど、友達への関心が広がる。
	III 環境 (自然や身近な環境に関わる力)	・保育教諭等と一緒に戸外で春の自然に触れて遊ぶ。 ・好きなおもちゃや遊具に興味をもち、遊びを楽しむ。	・「危ない」などの静止の意味を知り、安全に遊ぶ。	・散歩や戸外遊びなどを通して秋の自然に触れ、興味をもつ。 ・道具を使った遊びを楽しむ。	・好きな玩具や遊具に興味をもち、遊びを楽しむ。
	IV 言葉 (思いを伝える力)	・簡単な言葉や身振りで自分の思いを伝えようとする。（「いや」「自分で」等） ・簡単な絵本や紙芝居を楽しむ。	・季節の歌や手遊びを楽しむ中で、様々な言葉に触れる。 ・応答的な言葉のやりとりを楽しむ。	・友達に興味をもち、保育教諭等に支えられて思いを伝えようとする。	・生活中必要な簡単な言葉を獲得し、話したり聞いてもらったりすることを喜ぶ。
	V 表現 (感性豊かに表現する力)	・保育教諭等と一緒に歌ったり簡単な手遊びやリトミックなど体を動かしたりして楽しむ。 ・描画を楽しむ。 ・生活再現を楽しんだり、見た物を身ぶりで伝えることを楽しむ。	・水や砂、泥などの感触遊びを楽しむ。 ・指先を使った遊びを楽しむ。 ・見た物、触れた物を大人や友達と身ぶり表現で楽しむ。	・秋の自然物を使った遊びや変化する素材を使った遊びを楽しむ。 ・簡単な絵本を見て、興味のある場面を身ぶり表現して楽しむ。	・簡単な繰り返しのある絵本を保育教諭等と一緒に楽しむ。 ・絵本の簡単なストーリーから想像したことを身ぶり表現やごっこ遊びをして楽しむ。
●環境構成 ★保育教諭等の援助	★家庭と連携を取りながら、一人一人の健康状態を把握する。 ★遊びや行動範囲を把握し安全に過ごせるようにする。	●水遊びができるように環境を整える。 ★水分補給をこまめに行い、適切な休息をとるようにする。	★気温差が激しくなるので、体調の変化に十分注意する（衣服の調節などをする）。	●基本的な生活習慣の基礎が身に付き、安心して過ごせるように環境を整える。 ★風邪や感染症の予防に努め、室温、湿度、換気、清潔に気を付ける。	
	★一人一人の要求をしっかり受けとめ、心地よさや安心感をもてるようにする。 ★自分でしようとする気持ちを大切にして、できたことを喜び、次の活動の意欲につなげていく。 ★言葉にならない思いを保育教諭等が理解し、言語化しつつ共感する。 ★体幹を育て、しっかりとした身体をつくる。 ★心身の状態を把握するために保護者との連携を密にする。				